

特別講演会のお知らせ

講演：「腹びれイルカの進化学的価値」

2006年10月、和歌山県太地町沖で「腹びれのあるバンドウイルカ」が捕獲され、現在、太地町立くじらの博物館で一般公開されています。一方でこの個体に関する学際的研究プロジェクトが構築されました。

この度、プロジェクトの一環として福井県立恐竜博物館・主任研究員の一島啓人博士による、古生物学的な見地から見た腹びれイルカの価値についての講演会を開催いたしますので是非ご参加ください。



～Program～

1. 開催日時

平成20年10月2日(木) 15:00-16:30

* 腹びれイルカ「はるか」研究プロジェクトの概要説明
加藤秀弘 (東京海洋大学教授・研究プロジェクト総括)

* 講演：「腹びれイルカの進化学的価値」
一島啓人 (福井県立恐竜博物館 主任研究員)

2. 会場

東京海洋大学品川キャンパス 講義棟42番教室
(聴講定員 150名)

3. 懇親会

大学構内生協食堂 (会費制) 18:00-20:00

※懇親会参加希望の場合は要予約 ※締め切り 9月25日(木)

主催：腹びれイルカ「はるか」研究プロジェクト運営委員会

《シンポジウムに関するお問い合わせ》

腹びれイルカ「はるか」研究プロジェクト 事務局長 伊藤春香
haruka@kaiyodai.ac.jp

《懇親会申し込み》

東京海洋大学 鯨類学研究室 修士2年 中村玄
m073022@kaiyodai.ac.jp

《東京海洋大学 URL》

<http://www.kaiyodai.ac.jp/>

